

◆稲刈り体験への参加◆（熊本県 松谷棚田）



九州農政局ホームページに掲載中です ⇒

棚田地域の振興に貢献するため、九州農政局農村振興部の新規採用者を含む若手職員を中心とした活動状況を写真により紹介します。

活動の概要は、熊本県球磨郡球磨村にある「松谷棚田」と廃校となった小学新校校舎を利用した農泊施設である「さんがうら」で、秋の棚田の魅力を発信するため、新型コロナウイルスの影響で体験が行われていなかった稲刈り掛け干し体験は、雨の中、参加者のみなさんが、雨にも負けず稲穂を大切に刈り取り、竹竿に干す体験に取り組みました。
(令和5年10月)



槻木会長(田舎の体験交流館さんがうら運営委員会)、球磨村松谷村長の開会の挨拶により、稲刈り体験イベントが始まりました。



雨の中、沢山の方々が集まっていたいただき、イベントの開会式が体育館で行われました。





1本ずつ植えた苗がこんなに立派に育ちました！！



稲刈り体験に参加していただいた、一勝地小学校(5、6年生)の生徒さんや棚田オーナーさんに交じり、九州農政局農村振興部植野部長をはじめ、太田地域整備課長他とともに棚田の実りに感謝して、稲刈り体験を行いました。



掛け干し土台設置は初めてだけど、うまくできているかな？
(農振部植野部長の掛け干し台設置体験)





たくさんとれたけど、なかなか稲がうまくかからないぞ！！ 美味しくな～れ～
【掛け干しとは？ :刈り取った稲を掛け干しすることで、米の品質(割れ粒、うまみ)を防ぐために
行うものであり、2週間程度掛け干した後に、お米にします。】



皆さんが刈り取った稲穂が、きれいに並んだ掛け干し。(雨の中頑張りました。)



雨の中、奮闘して稲刈り体験をした、一勝地小学校の皆さん



九州農政局(農振部職員と若手職員、熊本県拠点)のみなさん雨の中、お疲れ様でした。



体育館では、棚田振興の PR 活動として、パンフレット、パネルの展示を行いました。



お昼ご飯は、棚田米のおにぎりと、さんがうら婦人会で作っていただいたお惣菜を頂きました。



今回の龍谷棚田の稲刈り体験を主催、準備していただいた、さんがうら小川施設長を（中心）に、松谷棚田の稲刈り体験に参加して頂いた、農村振興植野部長をはじめ、太田地域整備課長、農村振興部の若手職員、熊本県拠点の皆さん、雨の中の稲刈り掛け干し体験、本当にお疲れ様でした。

来年は、天候も良く、参加者が増えて、ますます松谷棚田が盛り上がり、皆様の笑顔が見られることを期待しています。

また、令和5年度新型コロナに負けずに、松谷棚田稲刈り・掛け干し体験の準備をして下さった関係者の皆様方に感謝申し上げます。